

# 北杜市図書館イベントカレンダー

12月

- 1日(土)方言講座  
～「甲州弁かるた」で遊ぶじゃん！～（金田一）
- 8日(土)本で広がる趣味の世界  
～ワイン講座～（小淵沢）
- 8日(土)贈り物で楽しむクリスマス  
～レジンアクセサリー～（むかわ）
- 14日(金)農の学校1回目（すたま）
- 15日(土)クリスマス特別おはなし会  
(ながさか)
- 15日(土)杜のクリスマス会（金田一）
- 20日(木)小さなクリスマス会（明野）
- 21日(金)大人のための朗読会「やまびこ」  
(たかね)
- 22日(土)おはなしひろばクリスマス会  
(はくしゅう)
- 23日(日)クリスマスおはなし会（たかね）



1月

- 12日(土)新春！読むじゃん聞くじゃん紙芝居（はくしゅう）
- 12日(土)新春お茶会（金田一）
- 13日(日)第4回土曜ことば楽（金田一）
- 16日(水)お正月遊びとおはなし会（明野）
- 18日(金)大人のための朗読会「やまびこ」  
(たかね)
- 20日(日)初笑いおはなし会（ながさか）
- 22日(火)北杜の里のホントの自然（明野）
- 26日(土)新春スペシャルアリスおはなし劇場（すたま）
- 26日(土)冬のおはなし広場（金田一）
- 28日(月)ブックカフェ（明野）

2月

- 7日(木)大人のための教養講座  
～デコパージュで図書館バッグを作ろう！～（ながさか）

15日(金)農の学校2回目（すたま）

- 15日(金)大人のための朗読会「やまびこ」  
(たかね)

16日(土)声の文学全集第68巻（ながさか）

楽しいイベントが盛りだくさん！  
お待ちしてま～す。



※予定が変更になる場合もあります。詳細は各図書館へお問い合わせください。

## 職場体験～市内の学生が図書館で職場体験を行いました～

体験場所：ながさか図書館

長坂中学校 仲山 星来さん

Q1. 職場体験の感想・印象に残ったことは？

一日目は仕事に慣れず大変で、とても忙しかったけど、二日目は仕事にも慣れてきて楽しくできました。

Q2. 職場体験に図書館を選んだ理由は？

小学生の頃、図書委員になれなかつたからです。

Q3. おすすめの本を教えてください♪

『ぼくらの七日間戦争』  
宗田 理／作 ポプラ社

わくわく感や、爽快感を同時に味わうことができるからです。

体験場所：小淵沢図書館

甲陵中学校 羽生 健さん

Q1. 職場体験の感想・印象に残ったことは？

自分が今まで快適に図書館を利用できていたのは、職員の方の大変な作業によってだということを改めて実感しました。保育園への読み聞かせが印象に残っています。

Q2. 職場体験に図書館を選んだ理由は？

小学校の頃は毎日利用し、今も週一回程行く図書館だが、利用客以外の視点からこの図書館をみたいと思ったからです。

Q3. おすすめの本を教えてください♪

『狐笛のかなた』  
上橋 菜穂子／作 理論社

児童書だが大人でも引き込まれ、感動する本です。情景描写がとてもきれいで、少し悲しく、でも温かいストーリーです。

体験場所：たかね図書館

高根中学校 田村 咲子さん

Q1. 職場体験の感想・印象に残ったことは？

職場体験へ行く前は返却本を棚に戻すくらいかなと思っていた。図書館で働くことは大変ではありました、一日でほとんど慣れることができました。

Q2. 職場体験に図書館を選んだ理由は？

昔から本が好きで、一度、貸し出しそのをやってみたかったからです。

Q3. おすすめの本を教えてください♪

『5分後に意外な結末 1 赤い悪夢』  
学研

長い文ではなくて、2～3ページ、多くて5ページくらいで一つの話が読めるので、本が苦手な人にもおすすめです。

体験場所：金田一春彦記念図書館

高根中学校 柴田 春さん

Q1. 職場体験の感想・印象に残ったことは？

「この本はどこですか」と聞かれた時、自分でしっかりと探すことができました。人と話すことは得意ではありませんが、しっかり相手を見て、声も出して、カウンターでの作業をすることができました。

Q2. 職場体験に図書館を選んだ理由は？

本が好きで、本や図書館の仕事について知りたかったからです。

Q3. おすすめの本を教えてください♪

『左手一本のシート』  
島澤 優子／著 小学館

高校生の時に右半身が不自由になってしまった田中正行さん。周りの人に支えられ、バスケの試合でシートを決めることが出来ました。諦めずに努力すれば夢は必ず叶うと思える本です。

## 編集後記

今号の「図書館の流儀」に取り上げた特別整理期間、今年度も全図書館無事に終了いたしました。今回の紹介で、図書館職員が何を行っているのか少しでも知っていただければと思います。（ま）

67号

北杜市図書館総合情報誌



# やまね便り

## やまねちゃんのたび～すたま

職場体験～市内の学生が図書館で職場体験を行いました～



方言三昧（すたま）



わくわくどきどきおはなし広場（明野）



いすみの杜まつり（金田一）



真夏の夜のおばけ話（小淵沢）



北杜市図書館  
イベントの様子



声の文学全集第66巻（ながさか）



お月見おはなし会（はくしゅう）



すてきな本と出会おう！（むかわ）



夏のこわいおはなし会（たかね）

## 図書館の流儀「特別整理期間」

## 北杜市図書館イベントカレンダー

私の本棚

# 私の本棚

My Bookshelf Vol.2

本を読むこと。  
それは、はるか昔の人々、  
遠い世界の人々と語ること、  
その喜びや苦しみ、悲しみ  
を自分のものと感じること、  
他人の人生を知ること。  
そして、自分自身がなに  
ものかを知ること。



おすすめ本を紹介する「私の本棚」。  
第2回は、堀内正基教育長です。  
今回、4冊の本について語っていただきました。

## おすすめの本

■『フレデリック』 レオ=レオニ／作 谷川俊太郎／訳 好学社  
(北杜市全図書館 所蔵)

小学校2年生の国語の教材に『スイミー』があります。子どもたちに大人気の物語です。レオ=レオニの作品は子どもたちだけでなく、大人も夢中になります。

『フレデリック』もそのひとつ。冬に備えてせっせと働く野ねずみたち。その中にいるちょっと変わった野ねずみ。それがフレデリック。心のゆたかさって、何だろう。あらためて考えてしまいます。挿絵を見ているだけでも楽しくなり、何やらほのぼのとしてくるような作品です。

■『ベロ出しチョンマ』 齊藤隆介／作 滝平二郎／絵 理論社  
(すたま・たかね・ながさか・金田一・小淵沢・むかわ図書館 所蔵)

滝平二郎の独特な切絵によって親しまれる齊藤隆介の作品のひとつです。秋田地方の方言オノマトペをふんだんにちりばめ、民話の体裁をとっています。語り部がひとつとつと語りかけてくるようです。まさに民話の世界です。他にも、『花さき山』・『モチモチの木』など、なじみのある作品もあります。いずれも単純明快で、力強く、「生きる」ことを問うているような作品に思われます。

■『未来の年表2』 河合雅司／著 講談社  
(小淵沢図書館 所蔵)

人口減少、少子高齢化は遠い将来のこと、自分にはあまり関係のないことと思っていました。しかし、想像以上の事の重大さ、深刻さに反省させられました。

人口減少、少子高齢化がもたらすものとは何か。家庭、職場、地域社会といった視点から「自分自身の問題」を具体的につきつけられたように思います。10年後20年後を見据えて、今何をなすべきか、考えさせられました。必読です。

■『沈黙』 遠藤周作／著 新潮社  
(明野・すたま・ながさか・金田一・はくしゅう・むかわ図書館 所蔵)

17世紀の日本の史実、歴史文書に基づいて創作した歴史小説。最近映画化され話題になりました。キリストian迫害の時代にあって、多くの嘆きがあり、多くの血が流れてもかかわらず、なぜ神は沈黙されているのか。人類の歴史において何度も同様なことが起き、いろんな人が「なぜなのです?」の問い合わせを神に発し続けてきました。答えは見つからないかもしれません…。1966年の作品です。初めて読んだときから半世紀が経ってしまいました。高校生の頃、強く印象に残った一冊です。

北杜市教育長  
**堀内正基**

北杜市生まれ。1978年より山梨県内にて小学校教諭を勤める。長坂小学校校長を経て、2016年12月より現職。

## 図書館の流儀

教えて!

### 「特別整理期間」とは?

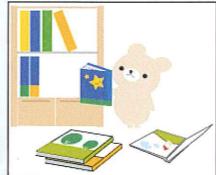
北杜市図書館は毎年「特別整理期間」という日を設けています。この期間中、図書館は休館となります。職員は館内で作業を行っています。

利用者の皆さまから、「何をしているの?」という質問も多いので、どのような作業をしているのか、ご紹介します!

#### 【主に行っていること】

##### 蔵書点検・書架清掃・本の展示替えなど

このほかにも書架(本棚)の移動など、開館しているときにはできない作業を、この期間に行っています。ではその中の蔵書点検とはどのような作業なのか、簡単に説明します。



司書の仕事を紹介  
**「特別整理期間」**



↑バーコードの  
読み込み作業

蔵書点検は  
こんなことを  
しています。

図書館の本には  
バーコードが付いています。  
このバーコードをポットという機械  
で一点ずつ読み取っていき、データ  
を元に本が無くなっているかなど、  
所定の場所に戻っているかなど、  
点検を行います。

所蔵の多い館は約10万点という膨大な数を読み取っていくので、とても時間がかかる作業となります。

そのため、この期間はボランティアの方や他館の職員が応援にかけつけます。

今年の蔵書点検の様子。  
掃除をしっかり行い、  
開館!



## やまねちゃんのたび in すたま

「森のおはなし劇場」には絵本がたくさんあるね!

ランチルームでは、持ってきたごはんを食べられるんだって!

毎月1日に希望者は閉架書庫に入れるんだ!

この日は「春のおはなし会&ぬいぐるみのお泊まり会」に潜入取材!

ぼくがどこにいるかわかる?